



おかやま

# 交通安全ニュース

vol. 81

Okayama Traffic Safety News

令和3年7月1日発行

## 晴れの国「ゆずる・とまる・まもる」で日本一



写真提供：岡山県観光連盟

## 夏季の交通事故を防ぎましょう！！

### 1 思いやりとゆずり合いで笑顔になりましょう

ルールでは自分の方が優先でも、思いやりの心でゆずり合いましょう。そうすればお互いに気持ちよく笑顔になります。



### 2 平常心を保ちましょう

夏季は、暑さや湿気でいらいらしがちになります。自分の運転上の性格を自覚し、運転中は運転に集中し、慎重な運転を心がけましょう。

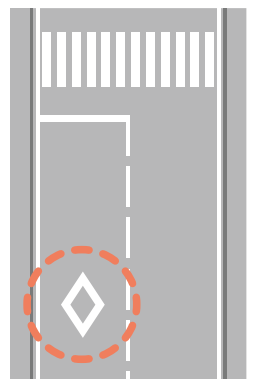
### 3 子どもと高齢者等をまもりましょう

夏休みになると子どもの道路利用が増えます。また、高齢者や体の不自由な人も道路を利用します。そのような人が通行している場合には、一時停止か徐行してこれらの人が安全に通れるようにしましょう。



### 4 横断歩道の歩行者をまもりましょう

横断歩道のルール違反に注意しましょう。横断歩道は歩行者優先です。信号機のない横断歩道の手前には、ひし形の予告標示があります。横断歩道の手前で停止できる速度に減速し、横断している、または横断しようとしている歩行者等がいるときは、手前で一時停止をしてその通行を妨げないようにしましょう。



### 5 居眠り運転に気をつけましょう

夏季は、暑さや疲れから居眠り運転になりやすいので次の点などに留意しましょう。

- 疲労や睡眠不足のときは運転を控える。
- 疲れを感じる前に休憩をとる。
- 運転中、眠くなった場合には速やかに道路外に車を止め、仮眠をとる。





# 「岡山市自転車の安全で適正な 利用を促進するための条例」について

令和3年4月1日施行

～自転車損害賠償保険等への加入及び子どものヘルメット着用が義務化されました～

## ● 条例の概要等

岡山市は、通勤通学等の交通手段として自転車が幅広く利用されている一方で、自転車関連事故は減少傾向とは言え依然として多い傾向であり、近年、自転車による人身事故では、高額な損害賠償が求められる事例が増えてきています。

しかしながら全国的にも、自転車利用者の保険加入の割合は高いとは言えず、併せて自転車マナーも決して良いとは言えません。これらの課題を解決するためこの条例が制定されました。

岡山市内で自転車を利用するすべての方がこの条例の対象です。

- 自転車を利用する方は、自転車で事故を起こした際の損害を賠償できるよう、損害賠償責任保険等へ加入しなければなりません。
- 保護者は、小学生までの子どもがひとりで自転車に乗るときには、ヘルメットを着用させなければなりません。幼児用座席に幼児を乗せるときも同様です。
- 他にも、条例では自転車の安全利用や防犯対策について定められています。自転車安全利用五則を守り、二重ロックなどの防犯対策を行って、安全に自転車を利用しましょう。



### 《岡山県自転車安全利用五則》

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用

## ● 詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000025260.html>

岡山市 自転車条例

検索



## ● お問い合わせ

岡山市市民生活局市民生活部生活安全課交通安全防犯室 電話：086-803-1106



## 反射材付きデニム生地のお守りを寄贈 ～児島地域の特産品で小学1年生に交通安全呼びかけ～



倉敷市児島地区の二つの会社は、4月、同地区で生産が盛んなジーンズをかたどったお守り約500個を児島交通安全協会に寄贈し、同地区の小学1年生に配られました。

お守りはジーンズをかたどったキーホルダー型で、白や黄色の反射材が付いており、「交通安全お守り」の文字も刺しゅうされています。同月13日に両社の代表者が児島警察署を訪れ、同協会の藤森元則会長にお守りを手渡しました。藤森会長は「新入生の交通安全に役立てたい。」とお礼を述べました。4月20日、琴浦南小学校では1年生の代表者がお守りを受け取り、交通安全への気持ちを新たにしました。



琴浦南小学校での贈呈式



寄贈されたお守り

## 令和2年度交通安全ファミリー作文コンクール優秀作品

令和2年度交通安全ファミリー作文コンクールの優秀作品が発表されました。

このコンクールは、警察庁、全日本交通安全協会等の主催により昭和54年度から実施されており、家庭や学校、職場、地域等において交通安全について話し合ったこと、また、これらを通じて思ったこと、感じたことを作文形式で募集したものです。今回から小学生の部・中学生の部となり、全国から4,189点の応募があり本県から応募した

倉敷市立東陽中学校3年(当時)中島菜乃さんの作品

「今私達にできること」が警察庁交通局長賞の栄に輝きました。



### 今私達にできること

自転車で下校中、私の横を黒い車が通り過ぎた。その時車中から投げつけられた言葉は「じゃまなんじゃくそがき。」

その腹立たしさに満ちた強い言葉に衝撃を受けた。道いっぱい広がっていたわけでもないし、あぶない走り方をしていたわけでもない。確かに、部活帰りで人が多く、細い道ということもあって混雑していた。大きな車が通りにくくて、イライラするのも分かる。だからといって、あのような言葉を吐いても良いのだろうか。私には、恐怖心、疑問など、様々な感情が生まれた。

家に帰って、そのことを家族に話した。すると母や祖母は「通学路を通っているのだから、車が気を付けるべきだと思う。」と言いながらも「命がなくなったらおしまい。」とも言っていた。確かにどんなに正しい行動をしていても、事故がおきれば死んでしまうかもしれない。青信号で横断歩道をわたっていたとしても、信号無視をした車とぶつかれば、けがをするのは当然歩行者だ。「正しさ」が命の保証にはならないのだ。

母は車の事を「殺人マシン」と思って運転するようにしているそうだ。車は便利だが、一歩まちがえれば大きな事故となる。他人の命までも奪ってしまえば、「殺人犯」と言われても仕方がない。今までの様な幸せな人生を歩むのは困難になるだろう。また、崩れるのは自分の人生だけではない。相手の人生も壊してしまう。その家族、友達と、自分が起こした事故が原因で多くの人が悲しむことになる。車に乗っている時背負っているのは、自分の命だけではないという事。車を運転するのであれば、誰もがこのことを心に置いておく必要があると思う。

では、運転手だけが気を付ければ良いのだろうか。それは違う。まだ車は運転できない私たちにも気を付けるべきことは当然あるはずだ。考えてみれば、私自身自転車で乗っている時、イライラしてしまうことがある。それは歩くのが遅い高齢者の方などがいて、その道が通りにくい時だ。私は、はっとした。今は車に乗っていないが、車に乗った時に同じ状況になれば、事故をおこしてしまうかもしれない。あの心ない言葉を投げた人と同じではないかと。今、私たちにできること、それは全ての道を自分の道だと思わないことだ。自分の道だ、と思込んでしまうから、あおり運転のようなことまで起こってしまうのだろう。事故は人に余裕がなくなった時におこる。それは運転手側でも、歩行者側でも同じだ。私も焦っていると心に余裕がなくなり、周りが見えなくなってしまう。家から一歩出たら、そこはみんなの道だ、そう考える事が大切だと思う。中学生である今のうちから、この考えを育てていくことが、将来、交通事故を減らすことに繋がるのではないだろうか。

みんなの道であれば、どんな人でもその道を通る権利がある。みんなが安全に通れるように一人一人が気を付ける義務がある。私も自己中心的な気持ちに流されることなく、周りに気をつけ、周りの人の事を考えていきたい。そして将来、車を持ったら、誰も怖い思いをしないような、思いやりのある運転をしようと思う。すべての道に笑顔があふれるように。



スピードは 視野も心も 狭くする

# 各地区活動状況

県内各地区の交通安全協会は、皆さんの会費によって様々な交通安全活動を行っています。その活動状況を、このコーナーで一部紹介します。



来署者への指導(岡山中央)



交通安全街頭指導(岡山東)



高齢者交通安全教室(岡山西)



交通安全啓発活動(岡山南)



交通安全街頭活動(備前)



春の交通安全運動推進大会(倉敷)



交通安全啓発活動(玉島)



交通安全街頭活動(笠岡)



自転車安全運転教室(井原)



子供交通安全教室(高梁)



交通安全街頭活動(津山)



交通安全街頭活動(美咲)

## 交通安全協会にご理解とご協力を!!

交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため、様々な交通安全活動を行っています。

こうした活動の支えになっているのが、運転者の皆様からご支援いただいている交通安全協会費です。

入会は任意ですが、交通安全協会の活動に深いご理解を賜り、運転免許証の更新時等の際にぜひご入会をお願いいたします。

ご入会いただくと、会員特典として、

- ① 交通安全協賛店での商品等の割引サービス  
(詳しくは会員特典ガイド参照)
- ② 交通安全協会が行っている優良運転者表彰等での副賞の贈呈
- ③ チャイルドシートの無料貸出し
- ④ 交通事故で死亡・負傷した際の見舞金

などが受けられます。



## 運転免許は命を守るライセンス 交通安全協会の自動車学校

- 岡山(円山)自動車学校  
〒703-8271 岡山市中区円山 646  
☎0120-37-7141
- 倉敷(中庄)自動車学校  
〒710-0016 倉敷市中庄 1822  
☎0120-00-1810
- 笠岡自動車学校  
〒714-0097 笠岡市十番町 1-2  
☎0120-19-5161

会員特典

交通安全協会の会員及びご家族の方には、入学金割引などの特典があります。詳しくは、お気軽にお尋ねください。

生徒募集中!!

ハガキがきたらまず電話!  
高齢者講習予約受付中



発行所：(一財)岡山県交通安全協会  
(岡山県交通安全活動推進センター)

所在地：岡山市北区御津中山 444-3  
電話：086-724-9700 FAX：086-724-9711  
ホームページ：<http://www.oka-ankyoo.or.jp>

印刷：株式会社  
iプランニングKOHWA

## もっと知って 交通安全協会のこと!!

「岡山県交通安全協会」でアクセスしてみてね!

